

1991年（平成3年）7月1日発行

市立

# 市川自然博物館

増刊号 （通巻13号） だより

## 企画展 市川の鳥



開催期間

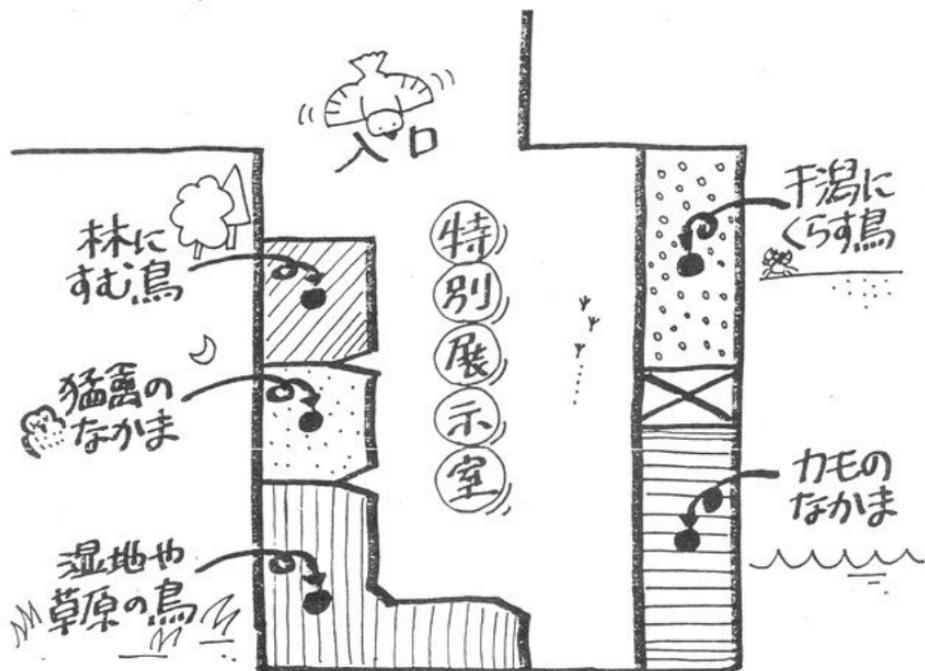
7月20日～9月23日



みなさん、市川市にはいったいどのくらいの種類の鳥がいるか知っていますか？ みなさんがよくご存じのスズメやカラスをはじめとして、約 250種類もの鳥がこれまでに記録されています。市川市は都市化が進んで、かつての自然は失われつつありますが、海もあれば林も湿地もあって、それぞれの環境に特徴的なたくさんの鳥たちがみられます。今回の企画展をとおして、みなさんにより多くの鳥に興味をもっていただけたら…と思っています。

市立市川自然博物館

展示室 あんない



江戸川放水路や新浜の干潟にやってくる、  
水辺の鳥たちを紹介します。

(出演鳥) カワウ、ダイサギ、コアジサシ、  
シロチドリ、メダイチドリ、ハマシギetc...

## 干潟に くらす鳥



## カモのなかま

市川の海辺や市街地の公園の池  
などに、特に冬に多くやってくる  
カモたちを紹介します。

(出演鳥) カルガモ、オナガガモ  
ハシビロガモ、キンクロハジロ、  
スズガモetc...



## 湿地や 草原の鳥

市内に残る水田の周辺でみられる湿地の鳥  
と、河川敷や空き地の草原の鳥を紹介します。

(出演鳥) バン、オオバン、ゴイサギ、カワ  
セミ、オオジュリン、ヒバリetc...



## 猛禽 のなかま

市内でみられる  
ワシタカやフクロ  
ウのなかまを紹介  
します。

(出演鳥) フクロ  
ウ、コミミズク、  
サシバ、ノスリ、  
オオタカetc...

市北部に残る林に生活する小鳥たちを  
紹介します。

(出演鳥) シジュウカラ、メジロ、エナ  
ガ、コジュケイ、アカハラ、オオルリ、  
トラツグミetc...

## 林 に すむ鳥



# 市川の鳥

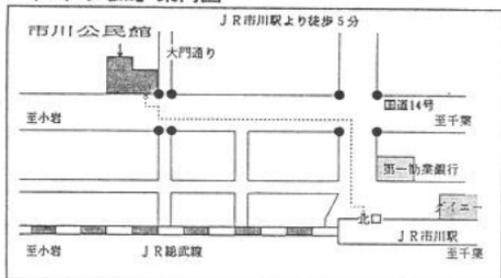
企画展の開催にあわせて、鳥の研究をされている方々に身近な鳥について講演をしていただきます。ここで講師の方々について簡単にご紹介します。

<p><u>7月27日</u> (土) 会場 市川公民館 視聴覚室</p>	<p><u>8月3日</u> (土) 会場 市川公民館 視聴覚室</p>
<p><b>都市鳥の生態</b> 講師 <b>唐沢 孝一 先生</b> 都立城東高校教諭。人間と一緒に街中で生活する、カラスやスズメなどの鳥たちについて研究されています。 *著書 ・カラスはどれほど賢いか (中公新書) ・ネオン街に眠る鳥たち—夜鳥生態学入門 (朝日新聞社) 他</p>	<p><b>大都会にすむカワウ</b> 講師 <b>福田 道雄 先生</b> 東京都上野動物園飼育係。カワウについて、不忍池での観察を中心に、日本全国から広く情報を集めて研究されています。 *著書 ・世界の動物 分類と飼育 8-10 (財)動物園協会) 鳥類の分類に関する記事を執筆</p>
<p><u>8月17日</u> (土) 会場 市川公民館 視聴覚室</p>	<p><u>9月7日</u> (土) 会場 行徳公民館 集会室</p>
<p><b>北方遊水池の野鳥</b> 講師 <b>石井 信義 先生</b> 私立市川高校教諭。北方遊水池での週2回の観察をはじめ、長年市内各所の自然を観察し、記録されています。 *著書 ・市川自然の窓(「市川よみうり」新聞で連載中) ・身近な自然の野鳥たち (東京法規出版)</p>	<p><b>行徳の野鳥と環境</b> 講師 <b>蓮尾 純子 先生</b> 千葉県行徳野鳥観察舎勤務。観察舎での指導のかたわら、多くの水鳥が住める環境を行徳に取り戻す努力をされています。 *著書 ・水鳥が戻ってきた (N・T・T出版) ・野鳥観察日記 (筑摩書房) ・新浜だより (明光企画)</p>

を開催します！



「市川公民館」案内図

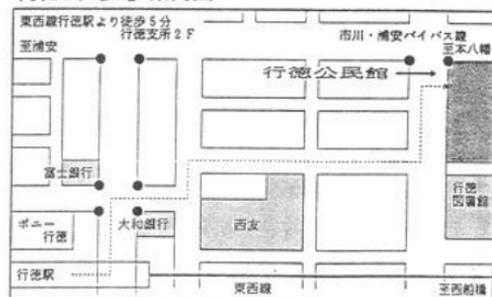


各日午後3時より約2時間の講演です。2時30分より会場で受付をします。事前の申込みは不要です。

お気軽にご参加下さい。



「行徳公民館」案内図



鳥の観察会も行っています！—自然観察会のご案内—

「9月の自然観察会」

1. 日時 9月1日(日)  
午前9時30分～11時30分
2. 場所 江戸川放水路
3. 内容 シギやチドリの観察
4. 申込み受付期間 8/19～8/24
5. 定員 先着20名

「2月の自然観察会」

1. 日時 2月9日(日)  
午前9時30分～11時30分
2. 場所 大町自然観察園
3. 内容 冬鳥の観察
4. 申込み受付期間 1/27～2/1
5. 定員 先着20名

\*申込み方法

往復ハガキに参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ自然博物館までお送り下さい(期間内必着です)。



# 探鳥地ガイド

企画展「市川の鳥」でご紹介する  
市内を代表する探鳥地です。

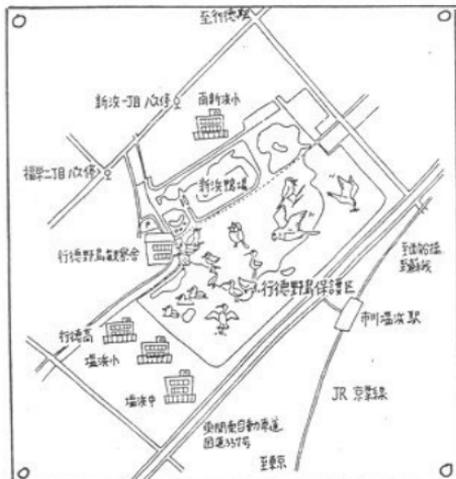
さあ、双眼鏡をもってでかけよう！

## 新浜

行徳野鳥観察舎があり、冬のカモ類や春と秋に渡ってくるシギ類やチドリ類を望遠鏡でじっくりと観察できます。

<交通>

- 東西線行徳駅より京成バス  
新浦安駅行き「福栄2丁目」下車  
徒歩8分
- JR京葉線新浦安駅より京成バス  
・本八幡駅行き「福栄2丁目」下車  
・富浜行き「福栄2丁目」下車



## 北方遊水池

大柏川沿いに広がる遊水池とその周辺は、市街地に近接しているにもかかわらず、年間を通じて湿地や草原でくらす様々な鳥を観察できます。

<交通>

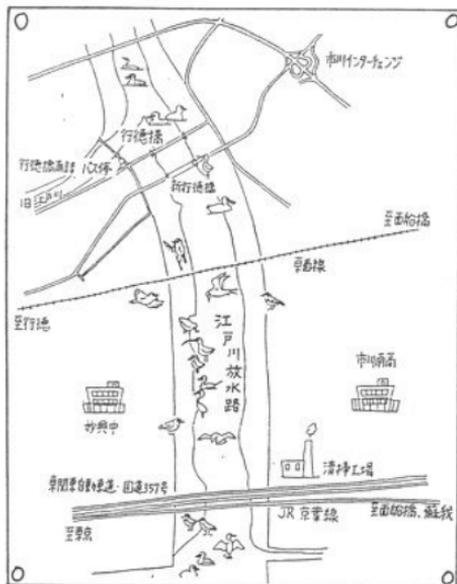
- JR総武線本八幡駅より京成バス  
市川北高校または動植物園行き  
「東菅野5丁目」下車、徒歩3分
- JR総武線市川駅より京成バス  
東菅野5丁目行き終点下車

## 江戸川放水路

海の水が入り込む放水路の干潟では、冬にはカモ類を、春と秋にはシギ類やチドリ類を観察でき、セイタカシギの群れも見られます。

### <交通>

- JR総武線本八幡駅より京成バス浦安駅または新浦安駅行き「行徳橋南詰」下車、すぐ
- 東西線浦安駅または行徳駅より京成バス本八幡駅行き「行徳橋南詰」下車
- JR京葉線新浦安駅より京成バス本八幡駅行き「行徳橋南詰」下車



## 大町自然観察園

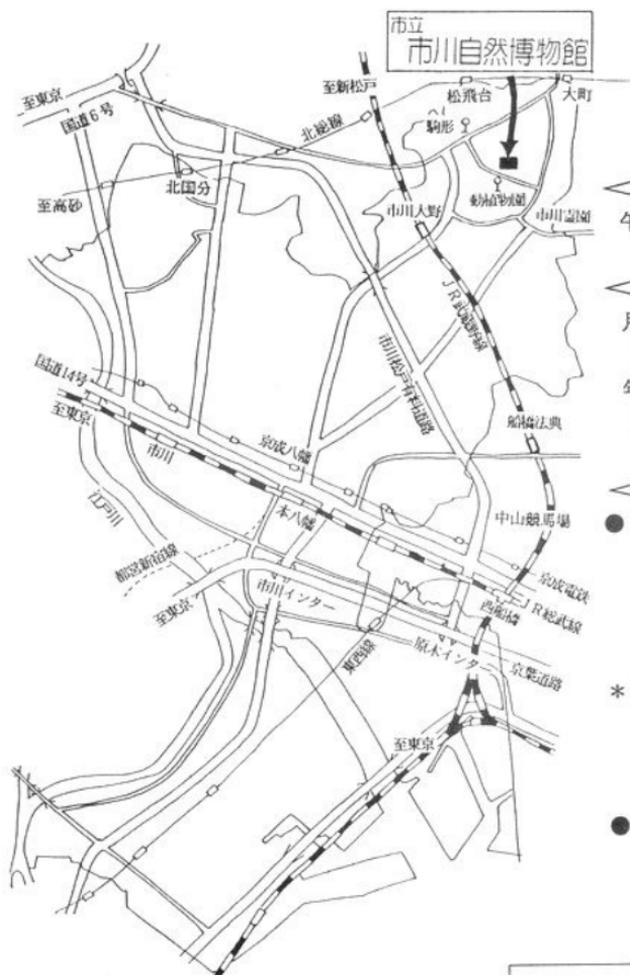
自然観察園の谷津では、猛禽類やカワセミをはじめ、林や湿地でくらす鳥を観察できます。特に冬は、越冬のため訪れた多くの小鳥類が見られます。

### <交通>

- JR総武線本八幡駅またはJR武蔵野線市川大野駅より京成バス・動植物園行き終点下車、徒歩5分
- ・ 大町駅行き「大町」下車、徒歩2分
- 北総線大町駅より京成バス本八幡駅行き「大町」下車



# 利用案内



## < 閉館時間 >

午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分

## < 休館日 >

月曜日

(月曜日が休日の場合は翌日)

年末年始

(12月28日～1月4日)

## < 交通 >

- JR 本八幡駅から京成バス
  - ・「動植物園」行き  
終点下車すぐ
  - ・「大町駅」行き  
「駒形」下車徒歩10分

\*どちらも

- 京成線「京成八幡」駅
- JR 武蔵野線「市川大野」駅  
に停車します

- 北総線 大町駅から京成バス
  - ・「本八幡駅」行き  
「駒形」下車徒歩10分



次号は 8 月 1 日発行

市立市川自然博物館だより

第 4 巻 4 号 (通巻第13号)

発行日 / 平成 3 年 7 月 1 日

編集・発行 / 市立市川自然博物館

〒272 千葉県市川市大町 284 番地

☎ 0473(39)0477